

令和5年度 事業報告

【実施事業等会計】

公益目的支出計画に基づき、公共の福祉の増進に資することを目的として実施する事業に関する会計

1 交通問題に対する市民の意識の啓発及び交知道徳等の普及啓蒙に関する事業

(4,381,854 円 : 事業費 2,866,721 円、管理費配賦額 1,515,133 円)

市営交通事業への理解と更なる利用を促すとともに、交通問題に対する市民の意識の啓発を図るため、各種イベントを実施した。また、交知道徳等の普及啓蒙を図るため、乗客マナーポスターの掲出等を行った。

(1) 「市電フェスティバル」の開催 (1,847,916 円)

路面電車をご利用いただいているお客様に対し、日ごろの感謝と路面電車のPR、また、更なる乗客誘致を目的として、札幌駅前通地下広場(チ・カ・ホ)において「市電フェスティバル in チ・カ・ホ」を開催した。

開催日時	令和5年11月26日(日)10時00分～16時00分
来場者数	4,680名
イベント内容	市電スタンプ、運転台体験、オリジナルグッズ販売等

(2) 「地下鉄・路面電車子ども絵画展」の開催 (515,953 円)

小学生以下の子どもを対象に地下鉄及び路面電車をテーマとした絵画を募集し、優秀作品については、交通資料館 in チカホにおいて賞状・記念品を贈呈した。

応募作品の内、入賞作品はギャラリー電車及び当公社掲示板にて展示し、応募いただいた全作品をさっぽろ駅連絡通路壁面に展示した。

また、参加賞は絵画返却希望者へ引渡し時に贈呈した。

作品展示期間	令和5年9月27日(水)～令和5年11月21日(火)
応募数	444点(うち入賞作品21点) 応募内訳 小学生未満226点、低学年165点、高学年52点、その他1点

(3) マナー啓発に関する事業 (204,433 円)

利用者の車内及び駅施設等利用時のマナー遵守の意識を一層高め、地下鉄及び路面電車をより快適に利用していただくとともに、安全・正確・快適な運行の一助となるよう乗車マナーの醸成・浸透を図るための「乗車マナーポスター」を作成した。

作成テーマは、「リュック等荷物の持ち方」、「エスカレーターの手すり使用」、「車内ドア付近の立ち止まり」、「歩きスマホ」とし、デザインはポスター、チラシ、HP で公募した後、当公社、交通局のデザイン選考委員の投票により 2 点を採用した。

応募数	38 点
作成枚数	1,380 枚
掲出場所	地下鉄車内、路面電車車内、地下鉄駅構内及び市営交通関連施設

(4) 「子ども地下鉄・路面電車交通教室」の開催 (275,009 円)

小学生を対象に普段見ることのできない地下鉄車両基地や電車事業所、駅施設の見学を通して、交通マナーの醸成や市営交通への理解を深めていただくため、「子ども交通教室」を実施し、参加者に修了証等を贈呈した。

【夏休み：地下鉄回送列車乗車体験、地下鉄車両基地見学、駅施設見学】

開催日	令和 5 年 7 月 26 日 (水)、8 月 3 日 (木)、4 日 (金)
会場	札幌市交通局西車両基地、地下鉄琴似駅
参加人数	30 組 64 名 (応募者数 611 組 1,351 名)

【冬休み：路面電車運転台体験、ササラ電車見学、駅施設見学】

開催日	令和 6 年 1 月 9 日 (火)、11 日 (木)、12 日 (金)
会場	電車事業所、駅施設見学 (大通駅)
参加人数	37 組 90 名 (応募数 147 組 336 名)

(5) 業務用掲示板に関する事業 (23,410 円)

当公社や交通局が実施するイベント等を PR するため、東西線大通駅西側コンコースに掲示板を設置しており、「地下鉄・路面電車子ども絵画展」、「子ども地下鉄・路面電車交通教室」などのイベント情報を掲載したほか、タウン情報誌「ウィズユー」、「地下鉄・路面電車ご利用ガイド」及び「市電路線図」等を備え付け配布した。

2 交通事業の利用者の便益増進に関する事業

(8,217,728 円 : 事業費 6,702,595 円、管理費配賦額 1,515,133 円)

市営交通に対する多種多様なニーズに応え、利用者の便益を図るため、市営交通の利用ガイドのほか、情報誌等を発行し、顕在的な利用者のみならず潜在的な利用者に対しても有益な情報を発信した。

(1) タウン情報誌「ウィズユー」の発行 (4,495,995 円)

地下鉄・路面電車の最新情報のほか、沿線の店舗等の紹介、イベント情報等を掲載したタウン情報誌「ウィズユー」を季節ごとに年4回発行した。

発行部数	40,000 部 (季刊発行: 各 10,000 部)
配布場所	地下鉄各駅、市営交通関連施設、各区役所、北海道さっぽろ観光案内所等 ※当公社ホームページからもダウンロード可能

(2) 「地下鉄・路面電車ご利用ガイド」の発行 (1,980,000 円)

地下鉄・路面電車の利用方法に加え、地下鉄主要駅の周辺地図と駅構内図及び観光マップ等を掲載した冊子「地下鉄・路面電車ご利用ガイド」を発行した。

発行部数	90,000 部
配布場所	地下鉄各駅、市営交通関連施設、各区役所、北海道さっぽろ観光案内所等 ※当公社ホームページからもダウンロード可能

(3) 「市電路線図」の発行 (127,600 円)

路面電車利用者の利便性向上や利用促進を図るため、乗車料金や乗車方法、沿線施設等を記載した市電路線図を6月に発行した。

発行枚数	20,000 枚
配布場所	路面電車車内、地下鉄駅乗継指定駅、北海道さっぽろ観光案内所、ホテル、市電沿線施設等

(4) 「駅周辺地図」の作成 (99,000 円)

札幌の中心部である大通駅、さっぽろ駅、すすきの駅、豊水すすきの駅及び中島公園駅の駅周辺の情報を掲載した「駅周辺地図」を作成した。

発行枚数	12,000 枚
配布場所	さっぽろ駅 (4,000 枚)、大通駅 (6,000 枚) すすきの駅 (500 枚)、豊水すすきの駅 (1,000 枚) 中島公園駅 (450 枚)、総務企画部 (50 枚)

3 交通事業の記念物及び資料の保存並びに公開に関する事業

(4,528,993 円 : 事業費 3,013,860 円、管理費配賦額 1,515,133 円)

「交通資料館」に保存する市営交通発展の歴史を示す資料の管理を行うとともに、イベントを通じて市営交通事業への理解と愛着を深めていただいた。

(1) 交通事業記念物の保存及び管理 (3,013,860 円)

ア 交通事業記念物の保存

休館中

イ 交通資料館の一般公開及び特別公開

交通資料館休館中においても、地下鉄・路面電車及び市営バスの歴史とその発展をより身近なものに感じていただき、より一層の愛着を深める機会を提供するとともに、市営交通の PR 及び利用促進を図ることを目的として、札幌駅前通地下広場（チ・カ・ホ）において「交通資料館 in チ・カ・ホ」を開催した。

開催日	令和5年10月8日（日）10時00分～16時00分
来場者数	3,725名
イベント内容	交通資料館所蔵の市営交通資料の公開、謎解きスタンプラリー、鉄道模型運転鑑賞会、写真撮影コーナー、未来の電車を描く AI 体験コーナー、各種ステージイベント

ウ 交通資料館一般公開周知用ポスター等の作成

休館のため未作成。

【その他会計】

実施事業等会計以外の事業に関する会計

I 受託事業

札幌市の委託を受け、市営交通事業に関する事業として次の事業を実施した。

1 定期券発売等に関する事業

(373,845,907 円 : 事業費 362,463,065 円、管理費配賦額 11,382,842 円)

(1) 定期券等各種乗車券の発売等に関する事業 (313,015,423 円)

定期券発売所(9か所)における通勤・通学定期券の発売、払戻及び書換業務、ICカード乗車券・一日乗車券等の各種乗車券の発売及び払戻業務を行った。

札幌市交通案内センターにおける市営交通を主とした公共交通機関の運賃、時刻、路線、乗り継ぎ方法及び各種イベント・市内観光施設への交通アクセス方法等の電話案内等を行った。

【定期券発売所における発売実績】

概要	令和4年度	令和5年度	前年度対比
発売枚数 (うちSAPICA定期券)	325,409枚 (295,300枚)	326,615枚 (297,965枚)	100.4% (100.9%)
発売金額	4,923,751千円	5,204,664千円	105.7%

【交通案内センターにおける対応実績】

概要	令和4年度	令和5年度	前年度対比
対応件数	35,432件	35,787件	101.0%

(2) 遺失物の管理及び遺失物等の取扱いに関する事業 (49,447,642 円)

札幌市交通局忘れものセンターにおける遺失物の収納・保管・引渡し、遺失物管理システムへのデータ入力及び遺失物売却に関する業務を行った。また中央警察署へ対する遺失物データの届け出、還付請求及び還付金の収納業務を行った。

【忘れものセンターにおける取扱い実績】

概要	令和4年度	令和5年度	前年度対比
拾得件数	83,045件	90,138件	108.5%
返還件数	28,002件	30,263件	108.1%

2 各種乗車券の販売促進等に関する事業

(58,644,099 円 : 事業費 56,174,257 円、管理費配賦額 2,469,842 円)

(1) 乗車券等の作成及び管理に関する事業 (56,174,257 円)

乗継券、一日乗車券等の作成に関する業務を行った。また作成した乗車券の検収業務、札幌市交通局及びバス会社等への受払いに関する業務を行った。

【乗車券等の作成実績】

概 要	令和4年度	令和5年度	前年度対比
作成枚数	48,700 枚	43,478 枚	89.3%
一日乗車券・普通券等	35,100 枚	13,478 枚	38.4%
その他乗車券	13,600 枚	30,000 枚	220.9%

(2) 乗車券等の発売に関する事業

交通局庁舎内において、乗車券の発売及びこれに係わる料金の徴収・集計等に関する業務を行った。

3 広告業務等に関する事業

(56,545,374 円 : 事業費 54,075,532 円、管理費配賦額 2,469,842 円)

(1) 広告業務に関する事業 (49,098,675 円)

車両や関連施設に掲出する広告の申込受付、掲出・撤去の指示、広告媒体の保守管理、関連企業との調整、広告料金等の積算、広告受付管理システムの更新及びデジタルサイネージの入力業務等を行った。

(2) 「ホリデー・テーリング」の実施 (2,652,634 円)

公共交通機関の利用方法や乗車マナーの習得と子どもたちの自主的な学習活動の支援を目的として、実施期間中の土、日、祝日及び小学校の夏休み期間に札幌市内の公共施設等をまわるスタンプラリーを実施した。

実 施 期 間	令和5年7月15日(土)～10月29日(日)
スタンプポイント数	24か所
参 加 者 数 (スタンプ帳払出数)	4,820名
記念品交換のべ数	5,738名

(3) 地下鉄利用促進イベントの実施（ 2,324,223 円）

地下鉄への親しみを醸成し、更なる利用促進を図ることを目的として、地下鉄駅に隠された謎を解き、楽しみながらスタンプを集める大人向けスタンプラリーを、北海道を応援するキャラクター「雪ミク」と連携して実施した。

実 施 期 間	令和6年1月13日（土）～2月18日（日）		
スタンプポイント数	ウォーキングコース	6 駅＋特別ポイント施設 1 か所	
	雪ミクコース	4 駅	
参 加 者 数 （台紙配布数）	ウォーキングコース	1,620 名(枚)	
	雪ミクコース	4,043 名(枚)	計 5,663 名(枚)
景 品 応 募 数	ウォーキングコース	646 名	
	雪ミクコース	1,879 名	計 2,525 名

4 地下鉄駅（49 駅）の業務に関する事業

（ 3,188,147,787 円 : 事業費 3,109,086,788 円、管理費配賦額 79,060,999 円）

(1) 運行関係業務

列車の定時運行及びお客様の安全確保に努め、ホーム巡回及び整理、可動式ホーム柵の取扱い、異常事態発生時の応急処置を行った。また、事故等発生時は、最も安全と思われる手段を講じ、付帯事故の防止、列車運転の早期再開を図った。

更には、火災訓練(駅構内火災・列車火災)など、事故の発生を想定した訓練を行い、異常時における職員の知識及び判断力の向上に努めた

(2) 駅舎管理業務

地下鉄駅コンコース、ホーム及び各居室と、これらに接続する駅出入口等におけるお客様の安全を確保するため、防災機器・設備の対応、駅構内点検及び駅構内秩序の維持、駅出入口の整理及び清掃を行った。

(3) 営業関係業務

お客様が快適に分かりやすく、安心して地下鉄を利用できるよう積極的な施設利用の案内や問い合わせへの対応を行い、身体に障がいのあるお客様などの介助を行うとともに、自動出改札装置の取扱い、各種カード類の発売及び精算、乗車料金の収納及び遺失物の取扱いを行った。また、業務を実施するうえで顧客満足を意識した接遇方法に対する職員の理解を深めるため、各種研修等を実施した。

(4) 各種イベント等における対応

新型コロナウイルスが5類に移行され、各種イベント等ではコロナ禍前に近い利用者数となり、規模に応じて関係駅で増員体制による対応を行い、列車の運行及びお客様の安全確保に努めた。

(5) 札幌市交通局が管理する乗継施設等に関する業務

次の駅に隣接するバスターミナル等の旅客、異常時対応及び待合室の開・施錠等を行った。

【南北線：麻生駅、北 34 条駅、北 24 条駅、平岸駅、南平岸駅、真駒内駅】

【東西線：発寒南駅、琴似駅、二十四軒駅、西 28 丁目駅、円山公園駅、白石駅、南郷 7 丁目駅】

【東豊線：新道東駅、環状通東駅、東区役所前駅】

II 収益事業（ 131,607,246 円）

実施事業等会計の事業の財源確保のため行う事業として、次の事業を実施した。

1 自動販売機の運営に関する事業（事業収入 54,762,795 円）

地下鉄駅構内、バス待合所(発寒南・環状通東)及び電車事業所内に設置している自動販売機の管理運営を行った。

設置場所	令和4年度		令和5年度		前年度対比	
	台数(※1)	収入	台数(※1)	収入	台数(※1)	収入
駅ホーム	34台	13,666千円	34台	16,483千円	±0台	120.6%
駅コンコース	73台	32,668千円	73台	36,083千円	±0台	110.5%
バス待合室	4台	1,167千円	4台	1,278千円	±0台	109.5%
電車事業所	4台	650千円	4台	650千円	±0台	100.0%
営業保証料(※2)	—	328千円	—	268千円	—	81.7%
合計	115台	48,499千円	115台	54,763千円	±0台	112.9%

※1 台数は、各事業年度末日の設置数である。

※2 売上額が一定額に満たない場合に補填される保証料

2 コインロッカーの運営に関する事業（事業収入 32,011,010 円）

地下鉄駅49駅に設置しているコインロッカーの管理運営を行った。

設置場所	令和4年度		令和5年度		前年度対比	
	台数(※1)	収入	台数	収入	台数	収入
南北線	122台	21,659千円	96台	19,096千円	▲26台	88.2%
東西線	106台	7,284千円	106台	9,134千円	±0台	125.4%
東豊線	50台	3,219千円	50台	3,782千円	±0台	117.5%
合計	278台	32,162千円	252台	32,011千円	▲26台	99.5%

※1 台数は、各事業年度末日の設置数である。

3 パークアンドライド駐車場に関する事業（事業収入 41,747,471 円）

札幌市交通局の未利用地を賃借して、パーク&ライド方式の駐車場 8 か所の管理運営を行った。

名 称	令和 4 年度		令和 5 年度		前年度対比	
	収容台数	収入	収容台数	収入	収容台数	収入
札 振 麻 生	41 台	4,462 千円	41 台	4,954 千円	±0 台	111.0%
札 振 南 平 岸	11 台	1,449 千円	11 台	1,501 千円	±0 台	103.6%
札 振 澄 川	79 台	8,979 千円	73 台	8,053 千円	▲6 台	89.7%
札振自衛隊前 (月極、時間貸)	47 台 (月極 30 台) (時間貸 17 台)	9,062 千円	47 台 (月極 30 台) (時間貸 17 台)	10,519 千円	±0 台	116.1%
札振自衛隊前 パーク&ライド	38 台	4,708 千円	38 台	4,603 千円	±0 台	97.8%
札 振 宮 の 沢	92 台	7,404 千円	90 台	7,643 千円	▲2 台	103.2%
札 振 二 十 四 軒	26 台	3,086 千円	26 台	2,628 千円	±0 台	85.2%
札 振 北 13 条	13 台	1,517 千円	13 台	1,847 千円	±0 台	121.8%
合 計	347 台	40,667 千円	339 台	41,748 千円	▲8 台	102.7%

4 オリジナルグッズ・ミニチュアの販売に関する事業（事業収入 3,085,970 円）

お客様に市営交通を PR し、親しみを深めていただくことを目的として、オリジナルグッズの制作、販売を行った。

科 目	令和 4 年度収入	令和 5 年度収入	前年度対比
オリジナルグッズ等	3,217 千円	3,086 千円	95.9%

Ⅲ 軌道運送事業

(2,060,659,919 円 : 事業費 2,041,478,204 円、管理費配賦額 19,181,715 円)

1 路面電車の運行に関する業務 (事業収入 1,543,275,499 円)

札幌市交通局が保有する車両及び軌道施設を借り受け、旅客運送業務を実施した。輸送人員及び乗車料金収入は次表のとおりである。

【輸送人員】 (千人)

	令和4年度	令和5年度	前年度対比
定期	1,691	1,919	113.5%
定期外	5,968	6,926	116.1%
無料デ一等	631	—	—
合計	8,290	8,845	106.7%

【乗車料収入】 (千円)

	令和4年度	令和5年度	前年度対比
定期	207,700	236,424	113.8%
定期外	1,101,999	1,306,851	118.6%
無料デ一等	113,483	—	—
合計	1,423,182	1,543,275	108.4%

2 軌道施設及び車両の維持管理に関する事業 (事業収入 439,196,842 円)

「札幌市路面電車施設の維持管理に関する協定書」に基づき、札幌市交通局から委託を受けた路面電車の運行に関する業務で使用する軌道施設 (線路・電路) 及び車両の維持管理業務を実施した。

3 軌道運送事業に付随する業務

(1) 広告販売業務の実施（事業収入 58,234,660 円）

路面電車の低床車両(シリウス)の車体を広告媒体として販売することを目的に試行的にラッピング広告を実施し、結果をもとに販売方法やガイドラインを定めた。また、停留場ネーミングライツの試行実施に向けて準備を進め、受付を行った。

(2) 企画電車の運行

リバイバルカラー243号車

製造から63年、2024年春に引退予定の243号車と全ての「札幌スタイル」車両に感謝を込めて、243号車に往年の旧塗装（リバイバルカラー）を施して送り出すことにより、札幌市電の歴史を振り返りながら認知度を向上させることを目的に、北海道鉄道観光資源研究会が主催となりクラウドファンディングにより集めた資金を活用して実施した。

運行期間	令和5年8月1日（火）～令和6年5月10日（金）
------	--------------------------

(3) 沿線イベントと連携した路面電車のPR

TOWN PICNIC sapporo 2023

TOWN PICNIC実行委員会が主催するイベントに出展した。

実施日時	令和5年7月29日（土）12時00分～17時00分
場 所	南大通からすすきの交差点の車道（歩行者天国）
出展概要	・ラッピング車両3両を留置き、車内で市電の歴史紹介 ・パートナー企業のイベントブース設置 ・地下鉄・路面電車オリジナルグッズの販売

(4) 沿線事業者と連携した利用促進策等の実施

ア 路面電車の日記念スタンプラリー

「路面電車の日」を多くの方々に記念日として認知していただくとともに、路面電車沿線の住民や普段市電を利用する機会の少ない市民を対象とした事業を実施することで、路面電車の利用促進と市電沿線地域の活性化を図った。

実施期間	令和5年6月10日（土）～令和5年7月9日（日）
景品応募者数	約700名

イ 市電沿線周遊ラリー

沿線の参加店舗（施設）にて、路面電車1日乗車券、どサンコパス、札幌市電24時間乗車券を提示することで、割引やプレゼント等の特典が受けられる企画を実施し、路面電車の利用促進と市電沿線地域の活性化を図った。

実施期間	令和5年10月10日（火）～令和5年12月8日（金）
特典利用者数	約200名

ウ 鉄カードの作成

全国の鉄軌道事業者複数社が作成している統一規格の「鉄カード」を作成し、お子様向けのイベントで配布するとともに、オリジナルグッズ販売時に500円以上のお買い上げでプレゼントすることにより、路面電車の認知度向上や利用促進を図った。

第3弾「243号車」	令和5年11月26日（日）～配布
------------	------------------

エ 雪ミク電車の運行

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社、市電の会と協定を締結し、雪ミク電車2024を運行した。

運行期間	令和5年11月18日（土）～令和6年3月24日（日）
------	----------------------------

(5) 企画乗車券の販売

ア 札幌市電240形243号車復刻塗装記念乗車券

リバイバルカラー243号車の運行を記念した乗車券を作成販売した。

【概要】

記念乗車券	路面電車専用200円券×5枚（鉄カード第3弾付）
作成数	1,000セット
販売価格	1,000円（税込）
販売期間	令和5年10月10日（火）～令和6年3月31日（日）
販売方法	通信販売（クラウドファンディング返礼分のみ対面販売）

イ 雪ミク電車記念乗車券の販売

雪ミク電車 2023 の運行を記念した乗車券を作成して販売した。

【概要】

記念乗車券	路面電車専用 200 円券×5 枚（ペーパークラフト付）
作成数	3,000 セット
販売価格	1,000 円（税込）
販売期間	令和 6 年 1 月 22 日（月）～令和 6 年 3 月 24 日（日）
販売方法	通信販売、イベントでの対面販売※

※イベントでの対面販売

【「SNOW MIKU 2024」ウイングベイ小樽会場】

販売日	令和 6 年 2 月 10 日（土）、11 日（日）
販売数	1,500 セット限定（2 日間）
特典	2 セット以上の購入で限定クリアファイルを 1 枚贈呈

(6) 路面電車事業の上下分離に伴う技術継承（事業収入 27,257,889 円）

「路面電車事業の上下分離に伴う技術継承の費用に関する協定書」に基づき、路面電車事業の上下分離に伴い、交通局から当公社への技術継承を円滑かつ確実に進めていくために要したプロパー職員の人件費について札幌市交通局から費用負担を受けた。

(7) 電車事業所再整備に伴う場内整理業務（事業収入 3,502,481 円）

「電車事業所再整備に伴う場内車両整理に関する協定書」に基づき、電車事業所場内の車両入れ替え作業、代車交換、出入庫時の安全確認等の業務を実施し、これに伴い発生した費用については札幌市交通局から費用負担を受けた。

(8) 電車事業所再整備に伴う冬季車両除排雪業務（事業収入 512,466 円）

「電車事業所再整備に伴う冬季車両除排雪に関する協定書」に基づき、電車事業所敷地内の屋外に停車する出庫前の車両に対して、車体及びパンタグラフの雪落とし作業、冰雪除却等の業務を実施し、これに伴い発生した費用については札幌市交通局から費用負担を受けた。

【法人会計】

法人の管理業務に関する会計

I 適切な事務の執行

業務執行にあたっての理事、監事からの意見聴取や理事会への執行状況の報告を行うことによって、さらなる事業の透明性の確保を図るとともに、関係法令及び定款の定めに基づいた法人運営を行い、公益目的支出計画についても着実に実施すべく、適切な執行管理を行った。

また、6月には法令に基づき、認可行政庁へ公益目的支出計画実施報告書の提出を行った。

II 更なるコンプライアンスの浸透と強化

5月にコンプライアンス委員会（定例会）を開催し、前年度の活動報告および当年度の年間計画等について審議を行った。

委員会での審議内容に基づき、コンプライアンス推進月間及び全職員を対象としたコンプライアンス研修等を実施したほか、そうだんホットライン周知ポスター及びコンプライアンスポスターを更新するなど、コンプライアンスの浸透を図った。

2月にはコンプライアンス委員会（臨時会）を開催し、当年度の活動報告及び翌年度の年間計画について審議を行った。また、委員会では多様化する社会情勢に合わせ、構成委員の性別及び職位を広げることなどを目的に副委員を試行的に設置し、各部から選出された職員が参加した。

【庶務事項】

I 理事会関係

開催	決議日又は報告日	議案	議決内容
第1回	令和5年6月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告に関する件 ・令和4年度決算に関する件 ・令和4年度公益目的支出計画実施報告書に関する件 ・札幌市への出資金の一部返還に関する件 ・規程の改正に関する件 ・第1回評議員会の招集に関する件 	可決
		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度監査報告に関する件 ・軌道運送事業に係る規程類の改正に関する件 ・中期経営計画の進捗状況に関する件 ・職務の執行状況に関する件 	報告
第2回	令和5年8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・規程の改正に関する件 	可決
第3回	令和5年11月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度8月決算見込みに関する件 ・次期中期経営計画に関する件 ・路面電車の運賃改定に関する件 ・職務の執行状況に関する件 	報告
第4回	令和6年3月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第1回補正予算に関する件 ・路面電車の旅客運賃変更認可申請に関する件 ・令和6年度事業計画に関する件 ・令和6年度収支予算に関する件 ・規程の改正に関する件 ・令和6年度役員加入保険に関する件 ・第2回評議員会の招集に関する件 	可決
		<ul style="list-style-type: none"> ・職務の執行状況に関する件 	報告
第5回	令和6年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・部長以上の任免に関する件 	可決

II 評議員会関係

開催	決議日又は報告日	議案	議決内容
第1回	令和5年6月23日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度決算に関する件 札幌市への出資金の一部返還に関する件 役員を選任に関する件 	可決
		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度事業報告に関する件 令和4年度公益目的支出計画実施報告書に関する件 規程の改正に関する件 	報告
第2回	令和6年3月18日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度第1回補正予算に関する件 路面電車の旅客運賃変更認可申請に関する件 令和6年度事業計画に関する件 令和6年度収支予算に関する件 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の改正に関する件 役員を選任に関する件 	可決
		<ul style="list-style-type: none"> 中期経営計画の策定に関する件 規程類の改正に関する件 	報告

III 認可行政庁に関する事項

届出年月日	件名
令和5年6月26日	・公益目的支出計画実施報告書等の提出

IV 登記に関する事項

登記年月日	申請先	件名
令和5年7月6日	札幌法務局	・理事の変更

V 役員に関する事項

(1) 令和5年6月23日 役員辞任

役職者名	氏名
理事	鑑水 悦郎
理事	前田 明寿

(2) 令和5年6月23日 役員就任

役職者名	氏名
理事	西澤 正敬
理事	漆戸 俊視

(3) 令和6年3月31日 役員辞任

役職者名	氏名
代表理事及び理事	藤井 透
業務執行理事及び理事	橋本 成年

【附属明細書】

令和5年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則（平成19年法務省令第28号）第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項がないため、附属明細書は作成しない。